

今求められる生き方、社会貢献！

日時 平成25年11月2日(土) 13:00-
場所 女性就業支援センター ホール(定員240名)
参加費 **無料**

13:00~13:35

「仕事と私」
ヤング・スピーチコンテスト
関東・山梨地区大会

講演 13:40 ~14:40

社会貢献でメシを食う

—日本の女子力が世界を変える—



竹井善昭氏 (ソーシャルプランニング代表)

「社会貢献でメシを食う。」の筆者が、
女性にとって社会貢献がビジネスチャンスであることを語る

【プロフィール】1957年生まれ。20代の頃から、マーケティング・プランナーとしてファッションから飲食、インターネット、番組制作といった時代の流行を追う仕事に幅広く従事。50歳を迎えたあるとき、社会貢献活動に目覚め、本業もCSR、コース・マーケティング、ソーシャルビジネスに特化する。東日本大震災発生の翌日に、東北復興支援プロジェクト「Tohoku Rising」を立ち上げ活動中。教育支援NGO『Room to Read』開発委員会共同リーダーも務める。

著書 「社会貢献でメシを食う。」「ジャパニーズ・スピリッツの開国力」共にダイヤモンド社刊

各界でいきいきと活躍する、

14:50 ~16:50

今、輝いている女性からのリレートーク

「自分のためじゃない、社会のために・・・」

コーディネーター 名取はにわ 日本BPW連合会理事長

スピーカー 山田史織氏 向田麻衣氏 松尾茜氏 竹井莉佳子氏 平松昌子氏
SMILEJP CO.,Ltd ディレクター Coffret Project 代表理事 (株)ミドクラ事業開発 シニアマネージャー ロンドン大学 UCL卒業 JWLI フェロー1期生 日本BPW連合会役員

交流会 17:30 ~19:30

出演者・参加者による名刺・情報交換

近隣の飲食店にて 定員40名 参加費4,000円

問合せ・申込み (定員になり次第締切り)

「BPWシンポジウム参加希望」と明記の上、
「氏名」「連絡先(TEL, FAX or E-mail)」、及び交流会参加の有無を
ご記入いただき、下記までE-mail もしくはFAXでお申し込みください。
(当日会場でも参加を受け付けます)

E-mail: sympo2013@bpw-japan.jp

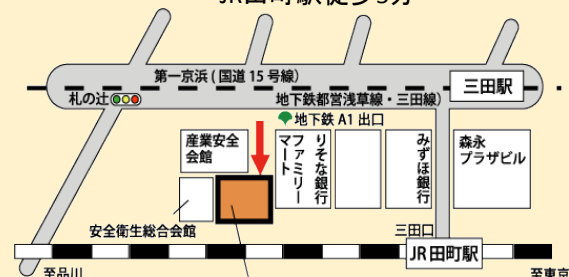
FAX: 03-5304-7876 TEL: 03-5304-7874

◆取得しました個人情報、この受付のみの目的に使用いたします。

アクセス 女性就業支援センター

住所: 港区芝5-35-3

JR田町駅徒歩5分



女性就業支援センター

主催 特定非営利活動法人日本BPW連合会 担当: BPW東京クラブ
シモンズ・カレッジ フィッシュ・ファミリー財団 (米国・ボストン)
後援 内閣府男女共同参画局

山田 史織 氏 SMILEJP Co.,Ltd ディレクター

法政大学出身。在学中はラクロスに夢中になり、日焼けしすぎて夜は白い歯しか見えなくなる。卒業後、土業のコンサルティング会社に就職し、その後、人材系ベンチャー企業の立ち上げに参画。1ヶ月に5日しか帰らないほど、猛烈に働く。この会社で4年間働き海外へ。ご縁が重なり、カンボジア移住。言葉もままならず、特別なスキルもない普通のOLが、養豚を始めることに。シェムリアップのある村で、カンボジア人と一緒に奮闘する毎日。現在は、豚を少々飼いながら、人生を変えるキッカケを作るべくカンボジアツアーを運営中。



向田 麻衣 氏 Coffret Project 代表理事

高校在学中にネパールを訪問し、女性の識字教育を行うNGOに参加。2008年8月よりトルコにて6ヶ月間のフィールドワークを行った後、2009年にCoffret Project(コフレ・プロジェクト)の活動を開始。現在までに約5000点の化粧品をネパール、トルコ、インドネシア、フィリピンに届け、延べ1000人以上の女性達に化粧ワークショップを通じて女性が本来持っている自信や尊厳を取り戻すきっかけ作りを行う。2013年5月にはネパール発のナチュラル化粧品ブランドLalitpur(ラリトプール)を発表。



松尾 茜 氏 (株)ミドクラ 事業開発シニアマネージャー

東京大学農学部卒業。2008年MITスローンビジネススクールにてMBAを取得。大学卒業後、NTTコミュニケーションズ(株)にて、インターネットサービスプロバイダー(ISP)の運用管理、企業向けデータ通信サービスの営業・プロダクトマネジメントに関わる。MBA取得後はA.T.カーニー東京オフィスにて、商社・ハイテク等の幅広い業界で新規事業戦略、オペレーション改革、コスト削減、組織設計等のプロジェクトに携わる。昨年春からスタートアップ、ミドクラにEmployee#8の社員として参画。クラウドコンピューティングの分野で、国際色豊かなメンバーと革新的な技術で新たな市場を作り出すべく日々格闘中。



竹井 莉佳子 氏 ロンドン大学UCL卒業 (BPW UN - CSWインターン)

15歳から9年間イギリスに留学。高校は生徒の8割がイギリス人であったが、授業が終わると寮で多様な文化を持つ留学生達と生活を共にした。大学ではグローバルな生徒が集うロンドン大学で都市計画を学び、そのリアルな留学生生活を著書とブログで発信する。著書『留学生日記』文藝春秋社(2006年出版)。ブログ『留学生日記@London』は留学部門で9000人中25位となる。そこから、ブリティッシュ・カウンシルの第一期オンライン広報大使に任命され、より多くの方々にイギリス情報を発信。結果、近年イギリス留学を考える学生の間で知られた存在となる。現在はロンドン大学を卒業し帰国。



平松 昌子 CPI常務取締役 日本BPW連合会役員 (JWLI フェロー 1期生)

東京都立大学大学院修士課程修了。長年、放送のメディア、特に報道の分野で仕事を続けるなかで、「男性の正義が世界の正義？」という日本のジャーナリズムの体質に直面してきた。定年後は、「女性に対する目線」の重要性を訴えてNGO活動に参加、今日まで走り続けている。(その中には日本BPW連合会や国際婦人年連絡会などの団体がある。)近年、女性NGO活動の在り方や運営について転機といわれる中でアメリカ在住のフィッシュ厚子さんと出会い、彼女が提案した「日本女性指導者育成事業(JWLI)」に共鳴して、新しいNPO活動の普及と指導者としての女性支援に力を入れている。



コーディネーター 名取 はにわ 日本BPW連合会 理事長

1995年、総理大臣官房男女共同参画室長として、北京女性会議へ政府代表団員として参加、1999年男女共同参画社会基本法制定に携わる。2005年12月内閣府男女共同参画局長として、第2次男女共同参画基本計画の閣議決定に携わる。この中に202030(2020年までに、女性が全ての分野の指導的地位に3割)を盛り込む。2007年4月から2013年3月まで内閣府情報公開・個人情報保護審査会委員。同年6月から現職。



BPWとは? Business and Professional Womenの略で、日本BPW連合会が加盟するBPW Internationalは、国連の経済社会理事会の諮問機関として一般協議資格を持つNGOで、世界の100近い国と地域が加盟しています。

日本BPW連合会は1958年に創立。連合会では、男女の賃金格差を見える化する「イコール・ペイ・デイ」活動、国連に若い女性を派遣するCSWインターン派遣事業、ボストンで1か月の研修をする女性指導者育成事業(JWLI)、東日本復興支援事業、他を実施しております。2009年9月に法人化し、特定非営利活動法人日本BPW連合会となりました。現在、男女共同参画推進連携会議の構成団体でもあります。

JWLIとは? Japanese Women's Leadership Initiativeの略で、アメリカ・ボストン在住の日系事業家が、母国日本の女性たちのために立ち上げた事業です。地域を変えていくリーダーとして活躍を目指す女性たちを支援するプロジェクトであり、研究生はボストンで1か月間の研修を受けます。